

2022年8月24日

～QB 第二号投資事業有限責任組合（QB2号ファンド）～ 「株式会社 Vetanic」への出資について

QB キャピタル及び NCB ベンチャーキャピタルが共同で運営する、QB 第二号投資事業有限責任組合（以下、「QB2号ファンド」）は、2022年8月22日付で、株式会社 Vetanic（以下、「Vetanic」）へ追加出資を行いましたのでお知らせします。

Vetanic は、日本大学 枝村一弥 教授、久留米大学 塩澤誠司 准教授らが開発した、世界で唯一の臨床応用可能なイヌ iPS 細胞作製技術を基に、動物再生医療製品の開発を行っています。

前回の資金調達（シードラウンド）により、湘南アイパークに動物再生医療製品の製造を見越したラボを開設し、開発体制の構築を行って参りました。今回の資金調達（シリーズ A）により、最初の製品として想定する、イヌ iPS 細胞由来間葉系幹細胞（MSC）の販売承認取得に向けた開発を加速し、続く製品の開発を行う計画です。

QB キャピタルは、今回の出資で社外取締役を派遣し、Vetanic へのハンズオン支援を強化して参ります。

出資先企業の概要

会社名：	株式会社 Vetanic
所在地：	東京都港区浜松町 2 丁目 2-15
代表者：	代表取締役社長 望月 昭典
設立：	2021 年 1 月 8 日
事業内容：	動物用再生医療等製品の研究開発、製造および販売と、再生医療関連試薬の研究開発、製造および販売
URL：	https://www.vetanic.com/

QB2号ファンドについて

QB2号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発ベンチャーを投資対象とした九州地域で初の産学連携ファンドである「QB1号ファンド」の後継として2021年4月30日に設立されたファンドです。1号ファンドに引き続き大学発ベンチャーの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発ベンチャーの創出に取り組み、成長段階まで一貫通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指します。

【お問い合わせ先】	QB キャピタル合同会社 （担当：長浜）
住所：	〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜 2 丁目 1-22 SRP センタービル 706
電話：	092-832-6200
URL：	https://qbc.co.jp